

女性の健康づくり対策 ①

資料7

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことができるよう、女性の様々な健康問題を社会全体で総合的に支援する

現状

- ①各年代ごとに多様な健康課題が存在
- ②普及啓発や地域の取組の充実が必要
- ③男女に差があるが、その科学的根拠が不足

栄養摂取と食育
やせすぎ(過度のダイエット)
性感染症
がん(乳がん、子宮がん等)
更年期障害、更年期症状

骨粗鬆症
うつ
喫煙
飲酒
歯、腎疾患

女性の健康づくりを効果的に推進する手法を普及及び科学的根拠の集約

普及啓発の推進

「女性の健康週間(3/1~8)」
国・地方公共団体・関連団体等
の社会全体

各種の啓発事業・行事等を
展開

女性の健康づくり対策を支援

女性の健康支援対策事業の効果的な事業展開手法について検証

成果を広く地方公共団体に普及
モデル的な女性の健康づくりを
推進

厚生科学研究の実施

- わが国の女性における生活習慣病の実態把握と発症要因の探索及び介入に関する研究
- 女性外来と千葉県大規模コホート調査を基盤とした性差を考慮した生活習慣病対策の研究
- 女性における生活習慣病戦略の確立
- ライフステージに応じた女性の健康状態に関する疫学的研究

女性の健康づくり対策を推進